

# もっとQ&A 知りたい!

## アルミ缶リサイクル

みんながつぎつぎと参加しているアルミ缶リサイクル活動。活動にあたって、そもそもなぜアルミ缶をリサイクルするのか？ 集めるにはどんな方法があるのか？ 素朴なギモンにお答えします。

### Q なぜアルミ缶をリサイクルするのか？

**A** リサイクルすると3つのいいことがあります。まず1つ目に資源を大切にすることができます。アルミニウムを製造するにはボーキサイトという資源が必要となりますが、これは地球上にいくらか存在するというわけではありません。アルミ缶のリサイクルで限りある資源の有効活用を図ることができます。2つ目はごみが減ります。アルミ缶を捨てずに何度もリサイクルすることでごみを少なくすることができます。3つ目にエネルギーを節約できます。回収されたアルミ缶から再生地金をつくると、新しくボーキサイトから地金をつくるのに比べて97%のエネルギーを節約できます。



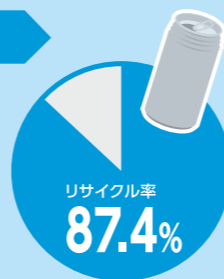
ボーキサイト

アルミ缶1個のリサイクルで、液晶テレビが2~3時間見られるくらいの節電になります。



### アルミ缶のリサイクル率

2014年度に消費されたアルミ缶の数は202億個です。そのうち175億個がリサイクルされてアルミ缶やその他の製品に生まれ変わりました。

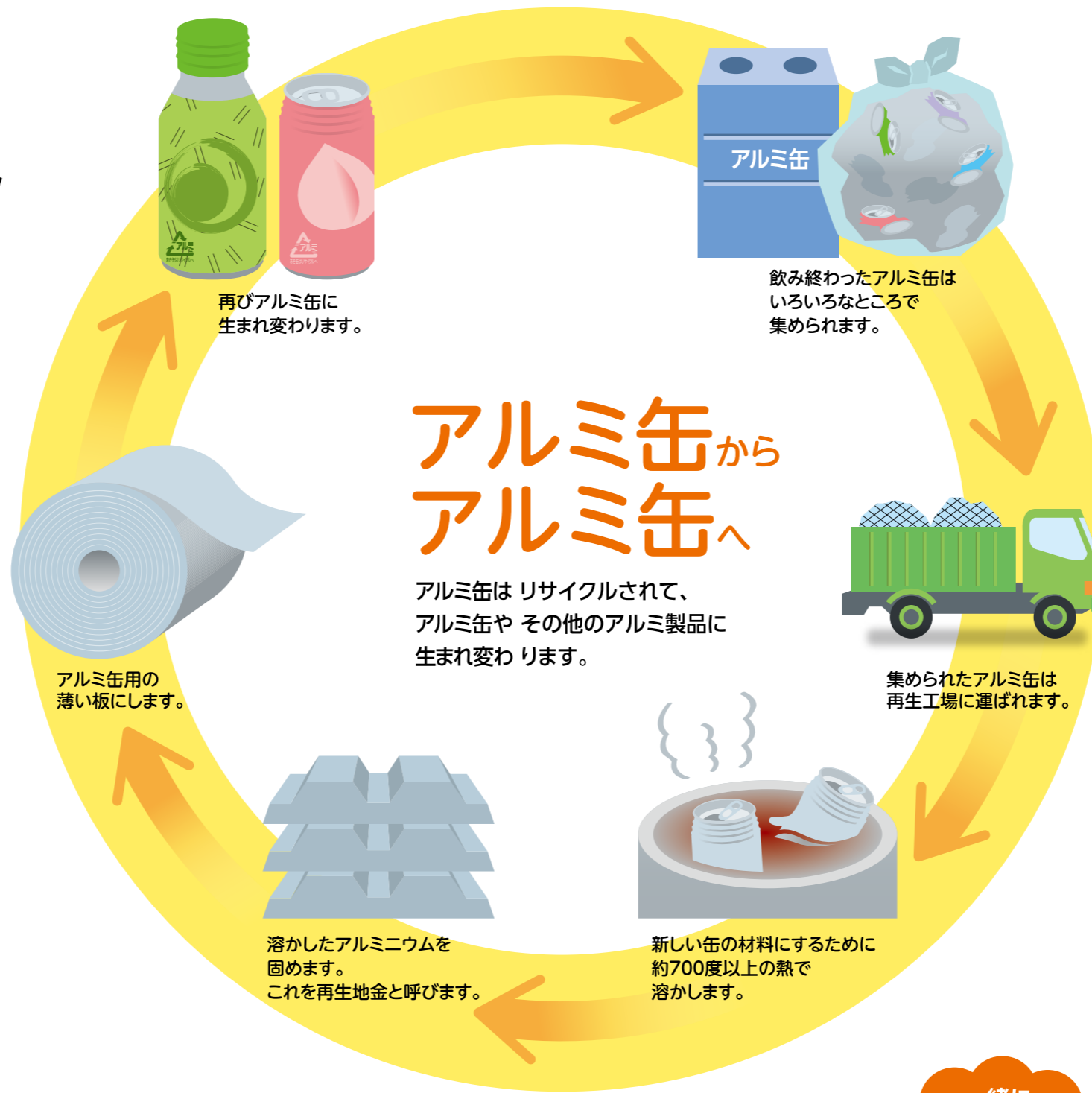


ボトル缶のキャップは洗い、軽くしめてボトルと一っしょに!



一緒にリサイクルすると効率UP!

アルミ缶のタブは切り取らずそのまま!



## アルミ缶からアルミ缶へ

### Q アルミ缶リサイクルで気をつけることは？

**A** 回収方法には、「自治体回収」、「集団回収」、「拠点回収」があります(P.8参照)。回収の前に、確認して欲しいのが空き缶にはアルミ缶とスチール缶があります。この2つはリサイクルの仕方が違うのできちんと分けておきましょう。缶には見分けがつくようにマークが印字されています。飲み終わったアルミ缶は水で洗ってつぶしてためておきます。つぶした缶は1缶(350ミリリットル)で約15グラム。大きめのごみ袋(45リットル)にだいたい200個、3キログラム入れることができます。アルミ缶のタブだけを切り取って集める人がいますが、缶もタブもアルミ製。一緒にリサイクルすると効率がよいため、タブを切り取ることはやめましょう。またボトル缶のキャップは洗い、軽くしめてボトルと一っしょに出してください。



### Q 集めた缶はどこで引き取ってくれるの？

**A** 市役所や町役場に回収業者を紹介してもらい、引き取ってもらいます。アルミ缶リサイクル協会でも紹介してくれます。地域によっては回収袋など、回収に必要なものを支給してくれます。アルミ缶はスクラップ価値が高いため、回収した量に応じて収益が得られます。集団回収の場合は売却益で催し物を行ったり、福祉に役立てたり、旅行に行ったり、活動の輪が広がります。

回収拠点(回収業者)などのお問い合わせは  
アルミ缶リサイクル協会

〒104-0061 東京都中央区銀座4-2-15塚本素山ビル6階  
TEL. 03-6228-7764  
<http://www.alumi-can.or.jp/>